

CBDCA+S-1

対象 非小細胞肺癌・胸腺癌

投与順	抗癌剤名	投与量	手技	投与時間・速度	投与日 (d1,d8等)
1	カルボプラチン	AUC:5min・mg/mL	点滴静注	60分	day1
2	S-1	1.25㎡未満:40mg×2/日 1.25㎡以上～1.5㎡未満:50mg×2/日 1.5㎡以上:60mg×2/日	経口	分2(朝夕食後)	day1～14

1コース期間	21日間		
総コース数	原則として3コース以上6コースまで。PDと判断されれば中止。PDとなるまで後治療を行わない。		
コース間での休薬の規定	第2コース目以降の治療を開始する場合には、投与開始前に以下のすべての基準を満たしていることを確認し投与を開始する。基準を何れか一つでも満たしていない場合は、投与は行わず、検査値及び症状が回復次第、投与を開始する。ただし、当該投与開始予定日より21日を越えても本基準を満たさない場合は、本療法を中止する。なお、コース開始が延期された場合は、延期された開始日をそのコースのday1とし、以降のスケジュールはこれに従う。		
投与量の増量規定	特に規定せず。		
減量規定・中止基準	白血球数<1000、血小板数<25000、38℃以上の発熱を伴うGrade3 (<1000) 以上の好中球減少、2.0以上の総ビリルビン上昇、2.0以上の血清クレアチニン上昇、Grade3以上の非血液毒性(低Na血症は除く)を認めた場合は、CBDCAをAUC4に減量し、さらにTS-1を120mg/day→100mg/day→80mg/day→50mg/dayに減量する。さらに、Grade4の非血液毒性(間質性肺炎はGrade2以上)が出現した場合は、本療法を中止する。また、2回目に減量基準に抵触した場合は本療法を中止する。		
	<S-1の休薬基準及び再開基準> day15までにこれらの有害事象が回復しなかった場合は、当該コースのTS-1[®]の投与は中止する。再開後の服用はday14の夕食後(開始がday1の朝食後の場合)もしくはday15の朝食後(開始がday1の夕食後の場合)までとする。		
	項目	休薬条件	再開条件
	白血球	2000/mm ³ 未満	2000/mm ³ 以上
	好中球	1000/mm ³ 未満	1000/mm ³ 以上
	血小板	50000/mm ³ 未満	75000/mm ³ 以上
	総ビリルビン	2.0mg/dL以上	1.5mg/dL以下
	クレアチニン	1.5mg/dL以上	1.2mg/dL以下
	感染を伴う38℃以上の発熱	あり	なし
	下痢、口内炎	Grade2以上	Grade1以下
	非血液毒性(悪心・低Na血症・体重減少・食欲不振・脱毛は除く)	Grade3以上	Grade2以下
	その他	担当医の判断	有害事象の軽快
2コース目以降の投与開始基準	PS :0-2 白血球数:3000/mm³以上 好中球数:1500/mm³以上 血小板数:100,000/mm³以上 感染 : 感染を伴う38℃以上の発熱がない AST/ALT : 100IU/L以下 総ビリルビン : 1.5mg/dL以下 クレアチニン : 1.2mg/dL以下 肺毒性 : Grade1以下 その他の自他覚的所見及び一般臨床所見 : Grade2以下(悪心、体重減少、食欲不振、低Na血症、脱毛は除く)		
注意すべき副作用			

CBDCA+S-1

1コース期間 21日
投与所要時間 1時間30分

ルート	Rp	薬剤名	標準投与量	投与方法	投与速度	day1	
主管	1	生食100mL デカドロン 4.95mg アロキシ 0.75mg ★イメンドカプセル 125mg 内服		div	15min	○	
	2	5%ブドウ糖液 250mL カルボプラチン【 】mg/body	AUC=5	div	60min	○	
	3	生食50mL		div	15min	○	
内服薬		S-1	80-120 mg/day	po		day1-14	

コメント

Ccr算出法: Cockcroft-Gaut法

フルシトシン投与中は禁忌

S-1は体表面積に合わせ下記に示す基準投与量としてCBDCA投与日の朝食後より開始しDay14の夕食後まで(またはDay1夕食後からDay15朝食後まで)経口投与する。

服用を忘れた場合の追加投与はしない。

- ・体表面積1.25m²未満 40mg × 2/日
- ・体表面積1.25m²以上～ 1.5m²未満 50mg × 2/日
- ・体表面積1.5m²以上 60mg × 2/日

イメンドカプセル: day1⇒125mg 1cap、day2・3⇒80mg 1cap

悪心コントロール不良時: day2・3・4にデカドロン4mg内服追加可(注射の場合は3.3mg)

Reference: Tamura K, Okamoto I, et al. Phase I/II study of S-1 plus carboplatin in patients with advanced non-small cell lung cancer. Eur J Cancer. 2009 Aug; 45(12):2132-7